

肥育牛の成長と飼料

のための ラウンドテーブル

マッチングのためのラウンドテーブル in 宮崎



なで としひろ
撫 年浩 氏

宮崎大学 地域資源創成学部
教授

肥育牛のおいしさ、霜降りを生み出す技術を科学的に研究してきた専門家から、超音波診断による肉質診断や飼料の効果などについて先端の研究をご紹介します。ご関心をお持ちの皆様、ぜひこの機会にご来場ください。
※一般的なセミナー形式ではなく、テーブルを囲んで参加者と研究者との対話による双方向・アクティブに進めます。お気軽にご参加ください。

飼料の給与
方法と形質で成長は変わる
超音波診断
・ビタミンA制限・おいしさ

■ 日時：9月29日（火）

14:30-16:30 ※終了後の交流会はありません

■ 会場：宮崎大学まちなかキャンパス

宮崎市橘通東3丁目4-36 村武ビル

■ 定員：限定15名（事前申込みが必要です）

※どなたでも参加可能です

■ 参加費：無料

※申し込みは、氏名・会社名・連絡先（電話・FAX・メール）を FAX またはメールで 9月25日（金）までに下記へ

■ お問い合わせ先

宮崎大学産学・地域連携センター（担当：西片）

TEL：0985-58-7946 FAX：0985-58-7793

E-mail：miya-miya@of.miyazaki-u.ac.jp

注意事項：新型コロナウイルス感染症への対策として、以下の対策を実施しています。ご理解とご協力をお願いいたします。

- ①参加時に、体温が37.5℃を超える方、2週間以内に国外へ出かけたことのある方、体調がすぐれない場合は、参加をお控えください。
- ②必ずマスクを着用し、設置のアルコールを利用し、手指消毒を行ってください。
- ③座席間の空間を確保するため、資料を配付している席にお座りください。
- ④換気のため、ドアを一部開放し、進行いたします。
- ⑤万が一、新型コロナウイルス感染拡大等の社会的な影響があった場合には、急遽、開催を延期させていただく場合があります。ご了承ください。

先生の略歴

- 1990年 近畿大学農学部卒業
農林水産省白河種畜牧場
（現家畜改良センター）入省
- 2006年 日本獣医生命科学大学
- 2015年 宮崎大学 地域資源創成学部
教授（家畜生産学）

研究内容／取組内容

超音波診断技術を用いた肉用牛の産肉形質の経時的変化について研究しています。飼養管理で産肉形質の成長様式は変化します。ビタミンA調節の研究から、“下げすぎず上げすぎず”がポイントです。

何歳までの経産牛であれば肥育すると収益の上がる肥育牛になるか検討中です。



研究テーマ

超音波診断技術を用いた肥育牛の産肉形質の成長様式の解明
経産牛肥育の産肉生理

参加される皆様へ

枝肉の販売は肉質 × 肉量で決まります。ウシに無理をさせない飼養管理が一番収益が上がると思います。バランスよく育てましょう。

お申し込み書

<table border="1"> <tr> <td>所属名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>氏名</td> <td>役職／部署</td> </tr> <tr> <td>TEL</td> <td></td> </tr> <tr> <td>FAX</td> <td></td> </tr> <tr> <td>E-mail</td> <td></td> </tr> </table>	所属名		氏名	役職／部署	TEL		FAX		E-mail		<p>●相談内容（取り組みたい・解決されたい事項）</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>□具体的な相談事項はないが、参加したい</p>
所属名											
氏名	役職／部署										
TEL											
FAX											
E-mail											